

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	保健医療政策課
	施策	医療体制の充実		電話番号	087-839-2860
	基本事業	救急医療体制の確保		事業実施主体	市
	事務事業	在宅当番医制等事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	地区医師会（高松市医師会、木田地区医師会、綾歌地区医師会）に委託し、休日（日曜、祝日）に診療を行う医療機関を当番制により確保する。				
6年度概要	休日（日曜、祝日）に診療を行う医療機関を当番制により確保（関係市町は負担金を人口按分で支出）				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	休日における急病患者
意図（どのような状態にしたいか）	休日において適切な医療を提供する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
在宅当番医の診療日数	日	70	70	70	0	70

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	休日における休日当番医の開設稼働率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 全ての休日において休日当番医を確保したことから、当初の計画とおり目標を達成することができた。 (目標達成度)							(達成度) 100.0% 35点
		H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8						
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度	%	目標値	42.1	42.1	42.1	0	42.1
			実績値	42.8	44.6	41.9		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度は41.9%であり、おおむね目標値を達成することができた。 (目標達成度)							(達成度) 99.9% 34点
		H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8						

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	25,277	22,556	25,347	24,609
（事業費）	〔円〕	23,767	21,059	23,842	24,609
（職員人件費）	〔円〕	1,510	1,497	1,505	0

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
地区医師会（高松市医師会、木田地区医師会、綾歌地区医師会）に委託し、休日（日曜・祝日）診療を行う医療機関を当番制により確保した。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
休日における初期救急医療体制の確保に努めるとともに、休日における安易な受診を抑制するため、かかりつけ医の普及や患者の受診マナーの向上に向けて周知・啓発を図っていく。			

令和 6年度（ 5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	保健医療政策課
	施策	医療体制の充実		電話番号	087-839-2860
	基本事業	救急医療体制の確保		事業実施主体	市
	事務事業	歯科救急医療センター休日・夜間救急歯科診療事業運営補助事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	歯科診療の救急体制を確保するため、休日及び夜間に歯科救急医療センターにおいて歯科診療を行う高松市歯科医師会に対して助成する。				
6年度概要	・休日及び夜間に歯科救急医療センターにおいて歯科診療を行う高松市歯科医師会に対して、運営費の一部を助成 ・センターにおける設備（E及び空調）老朽化に伴う設備更新費用の一部を助成				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	休日・夜間の歯科救急患者
意図（どのような状態にしたいか）	休日・夜間において適切な医療を提供する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
休日の稼働日数	日	73	73	73	0	75
夜間の稼働日数	日	294	294	294	0	293

【事業の成果】

	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	休日・夜間における救急歯科診療の開設稼働率	%	目標値	100	100	100	100	100
成果指標			実績値	100	100	100		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 休日（日曜日・祝日）及び夜間（日曜日、祝日、年末年始を除く。）において、歯科救急医療センターが開設されたことから、当初の計画どおり目標を達成することができた。							
	（目標達成度）  （達成度） 100.0% 35点							
成果指標	市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度	%	目標値	42.1	42.1	42.1	0	42.1
			実績値	42.8	44.6	41.9		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度は41.9%であり、おおむね目標値を達成することができた。							
	（目標達成度）  （達成度） 99.9% 34点							

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	13,510	13,497	13,505	17,500
（事業費）	〔円〕	12,000	12,000	12,000	17,500
（職員人件費）	〔円〕	1,510	1,497	1,505	0

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
休日及び夜間に歯科救急医療センターにおいて歯科診療を行う高松市歯科医師会に対して助成した。なお、患者数は増加傾向にあるものの、休日当番医ほど認知度が高いとは言えない状況であることから、今後、更なる周知・啓発を行う必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
今後も、休日・夜間における歯科救急医療体制の確保を図るため、歯科医師会の運営費の一部を助成するとともに、市民の認知度が高まるよう同事業に対する周知・啓発を図っていく。			

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	保健医療政策課
	施策	医療体制の充実		電話番号	087-839-2860
	基本事業	救急医療体制の確保		事業実施主体	市
	事務事業	病院群輪番制運営補助事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	夜間における重症患者の受入体制を確保するため、輪番病院の運営・調整に係る費用に対して助成を行う。				
6年度概要	夕方から翌朝 8 時まで重症患者の受入れを行う輪番病院（補助対象病院は 8 病院。診療科目は内科及び小児科。）の運営・調整に係る費用の一部を助成				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

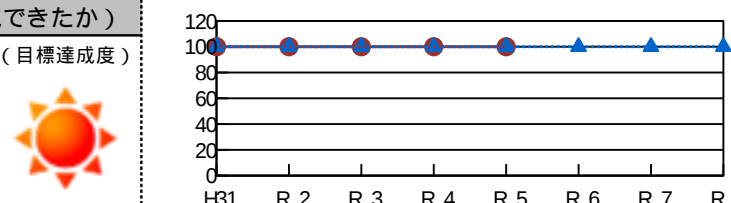
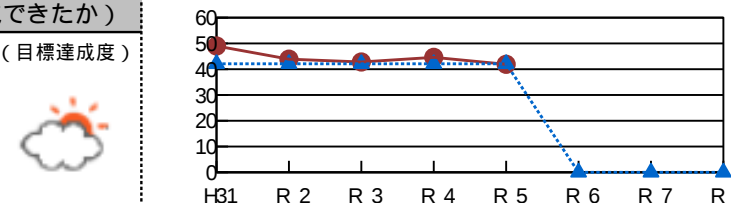
【事業の目的】

対象（何を）	夜間の入院治療が必要な重症患者
意図（どのような状態にしたいか）	夜間において適切な入院治療を行う。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
補助対象病院の稼働日数	日	306	306	308	0	305

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	夜間における輪番病院の開設稼働率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 夜間において、輪番病院が確保されたことから、当初の計画どおり目標を達成することができた。 (目標達成度)							(達成度) 100.0% 35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度	%	目標値	42.1	42.1	42.1	0	42.1
			実績値	42.8	44.6	41.9		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度は 41.9%であり、おおむね目標値を達成することができた。 (目標達成度)							(達成度) 99.9% 34点

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	[千円]	65,092	65,907	65,275	65,902
（事業費）	[千円]	63,582	64,410	63,770	65,902
（職員人件費）	[千円]	1,510	1,497	1,505	0

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 夜間における重症患者の受入体制の確保のための病院群輪番制病院の運営・調整事業に対して助成を行った。 また、救急医療の適正利用やかかりつけ医の推奨、子供の救急医療についての周知・啓発を行った。 引き続き、輪番病院の負担軽減が図られるよう、周知・啓発に努める必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 夜間における二次救急医療体制の確保を図るため、輪番制病院の運営・調整事業の費用の一部を助成するとともに、かかりつけ医の推奨や救急医療の適正利用につながる更なる周知・啓発に努める。			

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	保健医療政策課
	施策	医療体制の充実		電話番号	087-839-2860
	基本事業	救急医療体制の確保		事業実施主体	市
	事務事業	病院群輪番制病院設備整備費補助事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	二次救急医療体制の充実を図るため、輪番病院が行う施設・設備の整備に対して助成する。				
6年度概要	輪番病院が行う施設・設備の整備に対する助成				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	インフラ・施設等整備

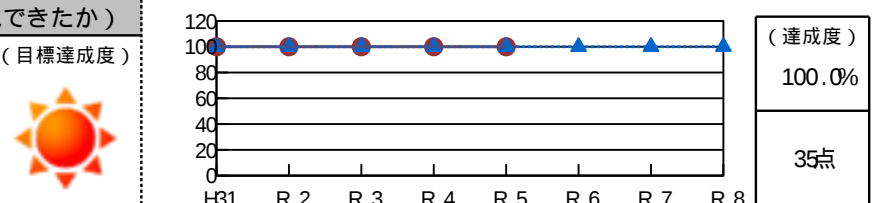
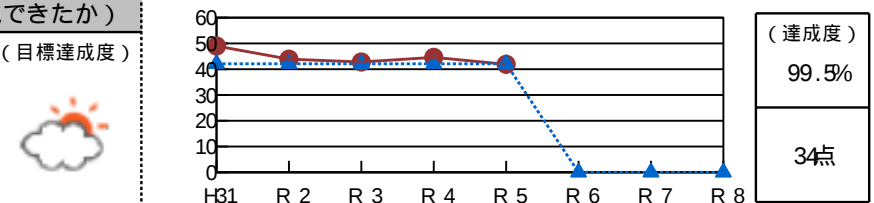
【事業の目的】

対象（何を）	市内の輪番病院（香川県立中央病院を除く 7 病院）
意図（どのような状態にしたいか）	診療に必要な医療機器等の充実を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
病院補助件数	件	1	1	1	0	1

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	夜間における輪番病院の開設稼働率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
	夜間において、輪番病院が開設されたことから、当初の計画どおり目標を達成することができた。	(目標達成度)						
								
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度	%	目標値	42.1	42.1	42.1	0	42.1
			実績値	42.8	44.6	41.9		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
	市民満足度調査における「医療体制の充実」の満足度は 41.9%であり、おおむね目標値を達成することができた。	(目標達成度)						
								

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	[千円]	24,982	17,877	7,911	9,000
（事業費）	[千円]	23,472	16,380	6,406	9,000
（職員人件費）	[千円]	1,510	1,497	1,505	0

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
輪番病院が行う施設・設備整備に対して助成を行うことにより、二次救急医療体制の充実を図った。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
今後も、国及び県の補助要綱に基づき、輪番病院が診療に必要とする施設・設備整備に対して助成を行うことにより、二次救急医療体制の充実を図る。			